建学の精神 芸術学部の教育目標 学部共通科目				「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」 芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広 芸術学部のディプロマポリシー				
科目 区分	年次	科目 ナンバリング (2025年4月より運 用)	授業科目名	学部共通科目のディプロマポリシー				
				芸術をはじめ、広く、 多様性を尊重する社 会への理解および課 題意識を醸成するた めに必要な学問的・実 験的な知識・理論を修 得し、幅広い教養を身 に付ける。 「知識・理解」	課題やテーマに対し 芸術の理論と技法を 活用し、地域や社会の 諸問題に主体的に取 り組む実践力や他者 と協働し解決する力、 生涯を通じて学ぶ姿 勢とマネジメント力を 養う。 「関心・意欲・態度」	課題やテーマに対し 芸術分野における基 礎的知識を修得し、そ れらを学術・創作研究 として創造的に発展さ せる思考力・判断力を 養う。 「思考・判断」	芸術分野において 自らの創作や考え を的確に表現できる語 学力や異文化に対 する理解力を高め、総 合的なコミュニケー ション力を養う。 「技能・表現」	
				教養・多様性の理解	実践力、マネジメント力	創造的思考力	表現・コミュニケーション力	
グローバルな多様性社会に必要な知識を身に付ける 国際社会と日本・文化	1	31031-1 3103A-1 3103B-1	女子美基礎講座	◎	○		○	
		31061-1 3106A-1	女子美の教養	◎	○		○	
	ジェンダー研究	2~4	3203A-2.4	ジェンダーとアート研究	○	○	◎	
		1~4	32061-1.4 3206A-1.4	歴史の中の女性	◎		○	
			32091-1.4 3209A-1.4	女性と法	◎	○		
			32121-1.4 3212A-1.4	ジェンダー論	◎		○	
			32151-1.4 3215A-1.4	ジェンダーとアート概論	◎		○	
	2~4	32181-2.4 3218A-2.4	情報とアート	○	◎	○		
	1~4	3221A-2.4	人権・ダイバーシティとアート	◎	○	○		
		32241-1.4 32242-1.4 3224A-1.4 3224B-1.4	哲学	◎		○		
		32271-1.4 3227A-1.4 3227B-1.4	歴史学	◎		○		
		32301-1.4 3230A-1.4 3230B-1.4	文学	◎		○		
		32331-1.4 3233A-1.4 3233B-1.4	文化人類学	◎		○		
		32361-1.4 3236A-1.4	思想史	◎		○		
		32391-1.4 3239A-1.4	コミュニケーション論	◎			○	
		32421-1.4 3242A-1.4	比較文化論	◎			○	
		32451-1.4 3245A-1.4	異文化理解	◎			○	
		32481-1.4 3248A-1.4	言語学	◎			○	
		32511-1.4 3251A-1.4	伝統文化論	◎			○	
		32541-1.4 3254A-1.4 3254B-1.4 3254C-1.4 3254D-1.4	法学(日本国憲法)	◎	○			
		32571-1.4 3257A-1.4	社会福祉学	◎	○			
		32601-1.4 3260A-1.4	国際関係論	◎	○			
		32631-1.4 3263A-1.4	経済学	◎	○			
		32661-1.4 3266A-1.4	観光学	◎	○			
		1	3269A-1 32691-1	教育原論	◎	○		
		1~4	32721-1.4 3272A-1.4	アートと法入門	◎	○		
	32751-1.4 3275A-1.4		芸術文化政策論	◎	○			
	32781-1 32782-1.4 3278-1.4 3278B-1.4 3278C-1.4		日本語A	○			◎	
	32811-1.4 3281A-1.4 3281B-1.4 3281C-1.4		日本語B	○			◎	

建学の精神				「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」				
芸術学部の教育目標				芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広				
学部共通科目				芸術学部のディプロマポリシー				
科目区分	年次	科目ナンバリング (2025年4月より運用)	授業科目名	芸術をはじめ、広く、	課題やテーマに対して	課題やテーマに対し	芸術分野において	自らの創作や考え
				学部共通科目のディプロマポリシー				
				多様性を尊重する社会への理解および課題意識を醸成するために必要な学問的・実験的な知識・理論を修得し、幅広い教養を身に付ける。 「知識・理解」	芸術の理論と技法を活用し、地域や社会の諸問題に主体的に取り組み実践力や他者と協働し解決する力、生涯を通じて学ぶ姿勢とマネジメント力を養う。 「関心・意欲・態度」	芸術分野における基礎的知識を修得し、それらを学術・創作研究として創造的に発展させる思考力・判断力を養う。 「思考・判断」	グローバル社会において自身の考えを的確に表現できる語学力や異文化に対する理解力を高め、総合的なコミュニケーション力を養う。 「技能・表現」	
				教養・多様性の理解	実践力、マネジメント力	創造的思考力	表現・コミュニケーション力	
グローバルな多様性社会に必要な知識を身に付ける	2~4	32841-2.4 3284A-2.4	環境とアート	○	◎	○		
		32871-2.4 3287A-2.4	身体とアート	○	◎	○		
	1~4	32901-1.4 3290A-1.4	数理科学	◎		○		
		32931-1.4 3293A-1.4 3293B-1.4	生命科学	◎		○		
		32961-1.4 32962-1.4 3296A-1.4	心理学	◎			○	
		32991-2 3299A-2	教育心理学	◎	○			
	1~4	21241-1.4	青年心理学	◎	○			
		32AF1-1.4 32AFA-1.4	環境論	◎	○			
		32AI1-1.4 32AI2-1.4 32AI3-1.4 32AI4-1.4 32AIA-1.4 32AIB-1.4 32AIC-1.4 32AID-1.4	スポーツ演習A	○	◎			
		32AL1-1.4 32AL2-1.4 32AL3-1.4 32ALA-1.4 32ALB-1.4	スポーツ演習B	○	◎			
		32AO1-1.4 32AOB-1.4 32AOC-1.4	健康科学A	◎	○			
		32AR1-1.4 32ARA-1.4 32ARB-1.4	健康科学B	◎	○			
		32AU1-1.4 32AUA-1.4	精神保健	◎	○			
		32AX1-1.4 32AXA-1.4	行動心理学	○	◎			
		32BA1-1.4 32BAA-1.4	身体機能論	◎	○	○		

建学の精神			「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」					
芸術学部の教育目標			芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広					
学部共通科目			芸術学部のディプロマポリシー					
科目区分	年次	科目ナンバリング (2025年4月より運用)	授業科目名	芸術をはじめ、広く、課題やテーマに対して		芸術分野において	自らの創作や考え	
				多様性を尊重する社会への理解および課題意識を醸成するために必要な学問的・実験的な知識・理論を修得し、幅広い教養を身に付ける。	「知識・理解」	芸術の理論と技法を活用し、地域や社会の諸問題に主体的に取り組み実践力や他者と協働し解決する力、生涯を通じて学ぶ姿勢とマネジメント力を養う。	「関心・意欲・態度」	芸術分野における基礎的知識を修得し、それらを学術・創作研究として創造的に発展させる思考力・判断力を養う。
				学部共通科目のディプロマポリシー				
				教養・多様性の理解	実践力、マネジメント力	創造的思考力	表現・コミュニケーション力	
美大生としての基礎力・創造力を養う	2~4	33031-2.4 3303A-2.4	音楽とアート	○	○	◎		
		24271-3 2427A-3	古美術研究	○	○	◎		
	3	33091-1.4 3309A-1.4 3309B-1.4	西洋美術史概説	○		◎		
		33121-1.4 3312A-1.4	西洋美術史特論A	○		◎		
		33151-1.4 3315A-1.4	西洋美術史特論B	○		◎		
		33181-1.4 3318A-1.4	西洋美術史特論C	○		◎		
		33211-1.4 3321A-1.4 3321B-1.4	日本美術史概説	○		◎		
		33241-1.4 3324A-1.4	日本美術史特論A	○		◎		
		33271-1.4 3327A-1.4	日本美術史特論B	○		◎		
		33301-1.4 3330A-1.4	日本美術史特論C	○		◎		
		33331-1.4 3333A-1.4 3333B-1.4	東洋美術史概説	○		◎		
		33361-1.4 3336A-1.4	東洋美術史特論A	○		◎		
		33391-1.4 3339A-1.4	東洋美術史特論B	○		◎		
		33421-1.4 3342A-1.4	美学	○		◎		
		33451-1.4 3345A-1.4	現代美学	○	○	◎		
		33481-1.4 3348A-1.4	芸術学A	○		◎		
		33511-1.4 3351A-1.4	芸術学B	○		◎		
		33541-1.4 3354A-1.4	芸術学C	○		◎		
		1~4	33571-1.4 3357A-1.4	現代美術論	○	○	◎	
			33601-1.4 3360A-1.4	デザイン史A	○		◎	
			33631-1.4 3363A-1.4	デザイン史B	○		◎	
			33661-1.4 3366A-1.4	印刷概論	○	○	◎	
			33691-1.4 3369A-1.4	美術解剖学A	○		◎	
			33721-1.4 3372A-1.4	美術解剖学B	○		◎	
			33751-1.4 3375A-1.4 3375B-1.4	図学A	○	○	◎	
			33781-1.4 3378A-1.4 3378B-1.4	図学B	○	○	◎	
			33811-1.4 3381A-1.4	書道A	○		◎	○
			33841-1.4 3384A-1.4	書道B	○		◎	○
			33871-1.4 3387A-1.4	文化遺産学	○	○	◎	
			33901-1.4 3390A-1.4	写真史	○		◎	
			33931-1.4 3393A-1.4 3393B-1.4 3393C-1.4	色彩学A	○	○	◎	
			33961-1.4 33962-1.4 3396A-1.4 3396B-1.4 3396C-1.4	色彩学B	○	○	◎	
			33991-1.4 3399A-1.4	造形心理学	○	○	◎	

建学の精神				「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」				
芸術学部の教育目標				芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広				
学部共通科目				芸術学部のディプロマポリシー				
科目区分	年次	科目ナンバリング (2025年4月より運用)	授業科目名	芸術をはじめ、広く、	課題やテーマに対して	課題やテーマに対し	芸術分野において	自らの創作や考え
				学部共通科目のディプロマポリシー				
				多様性を尊重する社会への理解および課題意識を醸成するために必要な学問的・実験的な知識・理論を修得し、幅広い教養を身に付ける。 「知識・理解」	芸術の理論と技法を活用し、地域や社会の諸問題に主体的に取り組み実践力や他者と協働し解決する力、生涯を通じて学ぶ姿勢とマネジメント力を養う。 「関心・意欲・態度」	芸術分野における基礎的知識を修得し、それらを学術・創作研究として創造的に発展させる思考力・判断力を養う。 「思考・判断」	グローバル社会において自身の考えを的確に表現できる語学力や異文化に対する理解力を高め、総合的なコミュニケーション力を養う。 「技能・表現」	
				教養・多様性の理解	実践力、マネジメント力	創造的思考力	表現・コミュニケーション力	
アート	実践するアート	34031-1.4 34032-1.4 34033-1.4 34034-1.4 3403A-1.4 3403B-1.4 3403C-1.4 3403D-1.4 3403F-1.4	プロジェクト・スタディーズ	○	◎	◎	◎	
		34061-1.4 3406A-1.4	アーティスト・イン・レジデンス	○	◎	◎	◎	
		34091-1.4 3409A-1.4	国際芸術プログラム	◎	◎	○	◎	
		34121-1.4 3412A-1.4	地域共創学	◎		○		
		34151-1.4 3415A-1.4	アーティスト・イン・レジデンス概論	◎		○		
		34181-1.4 3418A-1.4	カラーコーディネート基礎	◎		◎		
		34211-1.4 3421A-1.4	表現と癒しの営み	◎		◎		
		34241-1.4 3424A-1.4	子ども発達論	◎		◎		
		34271-1.4 3427A-1.4	インテリアデザイン史	◎		○		
		25601-3.4 他	インターシップ1		◎	○	◎	
		25601-3.4 他	インターシップ2		◎	○	◎	
		25601-3.4 他	インターシップ3		◎	○	◎	
		25601-3.4 他	インターシップ4		◎	○	◎	
	34421_1 3442A_1	博物館概論	◎	○				
	34451-1.4 3445A-1.4	キャリア形成A		◎		○		
	34481-1.4 3448A-1.4	キャリア形成B		◎		○		
	34511-2.4 3451A-2.4	キャリア形成C		◎		○		
	34541-2.4 3454A-2.4	キャリア形成D		◎		○		
	34571-1.4 34572-1.4 3457A-1.4 3457B-1.4 3457C-1.4 3457D-1.4 3457E-1.4 他	情報メディア基礎演習	◎		◎			

建学の精神			「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」				
芸術学部の教育目標			芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広				
学部共通科目			芸術学部のディプロマポリシー				
科目区分	年次	科目ナンバリング (2025年4月より運用)	授業科目名	芸術をはじめ、広く、課題やテーマに対して		芸術分野において 自らの創作や考え	
				多様性を尊重する社会への理解および課題意識を醸成するために必要な学問的・実験的な知識・理論を修得し、幅広い教養を身に付ける。	芸術の理論と技法を活用し、地域や社会の諸問題に主体的に取り組み実践力や他者と協働し解決する力、生涯を通じて学ぶ姿勢とマネジメント力を養う。	芸術分野における基礎的知識を修得し、それらを学術・創作研究として創造的に発展させる思考力・判断力を養う。	グローバル社会において自身の考えを的確に表現できる語学力や異文化に対する理解力を高め、総合的なコミュニケーション力を養う。
				「知識・理解」	「関心・意欲・態度」	「思考・判断」	「技能・表現」
				教養・多様性の理解	実践力、マネジメント力	創造的思考力	表現・コミュニケーション力
語学力を高め世界で活躍する	1	35031-1	Joshihi Foundation English A	◎			◎
		3503A-1他					
		35061-1	Joshihi Foundation English B	◎			◎
	2~4	35091-2.4	Joshihi Art English A	◎		○	◎
		3509A-2.4					
		35121-2.4	Joshihi Art English B	◎		○	◎
		3512A-2.4					
		35151-2.4	English in Film and the Performing Arts A	◎		○	◎
		3515A-2.4					
	1~4	35181-2.4	English in Film and the Performing Arts B	◎		○	◎
		3518A-2.4					
		35211-1.4	Joshihi Global English A	◎			◎
		35212-1.4					
		3521A-1.4					
		35241-1.4	Joshihi Global English B	◎			◎
		35242-1.4					
		35271-1.4	English Conversation A	○			◎
		3527A-1.4					
		35301-1.4	English Conversation B	○			◎
		3530A-1.4					
		35331-1.4	フランス語 I A	◎			○
		35332-1.4					
		35333-1.4					
		3533A-1.4					
		3533B-1.4					
		3533C-1.4					
		35361-1.4	フランス語 I B	◎			○
	35362-1.4						
	35363-1.4						
	3536C-1.4						
35391-1.4	イタリア語 I A	◎			○		
3539A-1.4							
3539B-1.4							
3539C-1.4							
35421-1.4	イタリア語 I B	◎			○		
3542A-1.4							
3542B-1.4							
35451-1.4	ドイツ語 I A	◎			○		
3545A-1.4							
35481-1.4	ドイツ語 I B	◎			○		
3548A-1.4							
35511-1.4	中国語 I A	◎			○		
3551A-1.4							
3551B-1.4							
35541-1.4	中国語 I B	◎			○		
3554A-1.4							
2~4	35571-2.4	フランス語 II A	◎			○	
	3557A-2.4						
	35601-2.4	フランス語 II B	◎			○	
	3560A-2.4						
	35631-2.4	イタリア語 II A	◎			○	
	3563A-2.4						
	35661-2.4	イタリア語 II B	◎			○	
	3566A-2.4						
	35691-2.4	ドイツ語 II A	◎			○	
	3569A-2.4						
35721-2.4	ドイツ語 II B	◎			○		
3572A-2.4							
35751-2.4	中国語 II A	◎			○		
3575A-2.4							
35781-2.4	中国語 II B	◎			○		
3578A-2.4							